

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
教志	理系教志入門	2	1・2	(理系) コース生必修

到達目標	教育に対する志を高めるとともに、進学後の学習活動に対するモチベーションや、進学に向けての学力向上に対するモチベーションを高める。
-------------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
夏季休業中等	「教育全般を通して」 学校で教育職として働くことを前提に学校教育とは何か、学校園の特性や教師像とは、など教育全般について講義 「教科指導を通して」 教師はどのような教材研究・知識が必要か、それは大学でどのように学べばいいのか、などについて講義 「学校生活を通して」 教科教育以外について、担任・生徒との関係、部活・行事への取組や担任業務、生徒指導や必要な法知識、コミュニケーションなどについて講義 「保護者や地域との関係を通して」 保護者、地域に対してどのような視点をもちて付き合えば良いか、必要な要素について講義 「学校運営の観点から」 学校運営の観点から教科間や分掌間のつながりをいかにマネジメントするか、またそれを学ぶためにはどのような視点に立つべきかを講義	内容は「教志入門」と同じだが、実施形態が異なる(放課後(週1回程度))。 大学講義の視聴、大学での高校生向け講座の受講などにより、不足時間分を補うことで単位認定を行う。 そのため、担当教員と十分な打ち合わせをし、目的意識をしっかりと持って授業・講義に臨む必要がある。	

評価方法と評価のポイント	高校教員が出席状況、受講態度、レポートの提出状況と内容などを総合的に判断する。 ①出席状況 ②受講態度 ③レポートの提出状況 ④レポートの内容
---------------------	---

教科からのアドバイス 意欲的に、学ぼうという姿勢を持ち続けること。
--